

村山地域民有林・国有林連携推進会議を開催しました

令和5年7月12日(水)、山形県村山総合支庁会議室で令和5年度村山地域民有林・国有林連携推進会議を開催しました。

この会議は、山形県村山地域に所在する県・国の林務関係組織である山形県村山総合支庁森林整備課、山形県森林研究研修センターと当署が参集して、それぞれ当年度の事業計画や取組事項等について情報交換を行うこととして毎年開催しているものです。

当日は、森林共同施業団地における林道の開設工事の状況、地域材のブランド化、収穫調査方法の簡素化への取組といった多岐にわたる課題について情報交換を行ったほか、当地域を中心に森林経営管理制度のサポートや収穫調査業務を行っている(一社)山形森林調査協会副会長の早坂紘史副会長をお迎えして「ICTをとりいれた森林調査の現場の声」と題して講演をいただきました。

講演では、ICTをとりいれたスマート林業の推進が言われる中、

- ・ 現場での取組の具体像の明確化
- ・ 様々なデータを活用する上でデータを使いこなせる人材の育成
- ・ 相応のスペックを持ったパソコンの配置
- ・ 得られたデータのオープン利用

といったことへの目配りが求められること等の提言をいただき、参加者間で共有することができました。

村山地域の国有林を管轄する当署では、引き続き、地域の民有林行政・研究機関等との連携を進めながら、共通する課題の解決に取り組んでまいります。

